

国際ロータリー第2750地区 多摩南グループ 東京飛火野ロータリークラブ
Tokyo Tobihino Rotary Club



会長 小高俊明



幹事 御幡光広

2025-26 Weekly Report vol.38-17

会長テーマ

“Enjoy Rotary, Let's Challenge!” ロータリーを楽しもう、そして挑戦しよう!

よいことの
ために
手を取りあおう



2025年11月11日(火) 第1744回 通常例会 於: JA東京みなみ日野支店

■司会 会員組織委員会副委員長 渡口真治会員

■開会点鐘 会長 小高俊明会員

■国歌 奉仕の理想 今月の歌「もみじ」 ソングリーダー 守重昌之会員

■お客様紹介 会長 小高俊明会員

佐藤浩一様 日野税務署長

大川貴之様 日野税務署総務課課長補佐

佐藤署長には本日卓話をお願いしました。

■ニコニコ報告 親睦委員会委員長 葛西晃子会員

メッセージ後記

■出席報告 出席委員会委員長 大貫 寿会員

出席率後記

■会長報告 会長 小高俊明会員

皆様のご協力で先々月の親睦旅行、先月の社会奉仕活動など多くの活動に尽力いただき本当に感謝申し上げます。ご承知の通り来週にはロータリー研究会が実施されますご協力いただくことが多くございますどうぞよろしくお願い致します。寒くなってきましたのでどうぞ健康管理もよろしくお願い致します。

本日の卓話講師は日野税務署 署長佐藤浩一(ひろかず)様、日野税務署総務課課長補佐大川貴之様にお越しいただきました。テーマは、希望ある社会を次世代へ ~財務省の役割と持続可能な社会に向けて~というテーマでお話をいただきます、どうぞよろしくお願い致します。

■幹事報告 幹事 御幡光広会員

11/25に開催予定の、八王子東 RCとの合同例会ですが、スクリーンとプロジェクターをエルシィにお借りしますので、折半で 5500円かかります。

2.台北国際大会デジタルパンフレットが届きました。

3.函館五稜郭ロータリークラブより会報が届きました。

4.まちづくり市民フェア実行委員会より、御礼が届きました。

5.八王子 RC・八王子西RC・八王子東RC・八王子南RC・八王子北RC・多摩 RCより例会変更のお知らせが届きました。

■委員会報告 親睦委員会委員長 葛西晃子会員

ラインでご案内しましたが国際大会のパンフレットが届きました。本日参加者を確認します。本日決めてない方は日程に合わせスケジュールを決め15日までにラインで申し込んでください。団体ではなく個人で参加される方も早めの申し込みをお勧めします。

■卓話講師紹介 幹事 御幡光広会員

佐藤署長様の経歴を紹介されてから、今日は「税を考える週間」1日目です。タイムリーな卓話です。よろしくお願い致します。

■卓話「希望ある社会を次世代へ ~財務省の役割と持続可能な社会に向けて~」 佐藤浩一様

★御幡会員より、佐藤署長様がお持ちいただいた資料に基づいて卓話の原稿をいただきました。掲載します。

皆さん、こんにちは。日野税務署長の佐藤です。本日はこのような機

会をいただき、ありがとうございます。私は今年 7月までは財務省に勤務しており、財務省出身の税務署長は珍しいようですので、本日は「希望ある社会を次世代へ」と題し、「税」というより「財務省の業務や役割」「予算編成・税制改正の流れ」を中心にお話しし、お時間が許す限り「財政の現状」にも触れていきたいと思います。「霞が関」や「財務省」となると堅苦しい印象になりがちですが、まずは財務省の歴史や写真から雰囲気を感じていただければと思います。

財務省の建物は 1940年に入居開始しましたが翌年には太平洋戦争が開戦し、爆撃を警戒し事務室を外部に移し、日本銀行ほか都内数か所に分散しました。終戦後の 1945年には GHQに接收され、勸業銀行や東京証券取引所などへ移り、分散業務が不便だったため、1946年から 1956年までの 10年間は四谷第三小学校を借りて業務を行いました。このように執務地を転々としてきた歴史があります。財務省の建物は近代的高層ビルと比べ歴史を感じさせます。また、雑学の類ですが、財務省の建物は上空から「日」・日銀は「円」に見えます。建物の看板は、大蔵省から財務省に改称した際、宮澤喜一元財務大臣が揮毫を固辞されたためコンピュータ文字となったものがあります。私が秘書として大臣のスケジュール管理をしていた 2009~2012年には、2010年 9月、2011年 3月・8月・10月と 4回の為替介入があり、当時は超円高で 1ドル 80円台でした。介入時には普段は何十銭しか動かない為替が数円単位で変動し、円安方向に動いていく様子に身震いするほどでした。この為替介入は正式には「外国為替平衡操作」といい、介入すると「実施状況」が財務省サイトに掲載されます。2011年 10月 31日にはドル円が75円32銭と戦後最高値を更新し、同日政府・日銀で大規模なドル買い円売り介入を実施、その 10月 28日~11月 28日の操作額は 9兆円超でした。その後はアベノミクスの三本の矢や黒田日銀総裁の金融緩和で円安の流れになりました。

写真では過去の建物の様子が多く、殺伐と見えたかもしれませんが、現在はフリーアドレス化など職場環境整備も進み、私が本省に異動した 2000年当時の深夜勤務常態とは異なり、ICT活用やペーパーレス化、Web会議、テレワーク、フレックス、産前産後・育児・介護休暇の充実によりとても働きやすくなっています。ぜひ就職先としてお子様、お孫様、親戚の方などにご検討いただければ幸いです。

ここから財務省の業務内容についてお話しします。財務省の使命は「国の信用を守り、希望ある社会を次世代に引き継ぐ。」で、「健全で活力ある経済と安心で豊かな社会の実現」「世界経済の安定的発展への貢献」が最高位のミッションです。財政健全化は手段であり、目的は豊かな社会の実現です。また国が何十年も続くことを考えると「持続性」も重視しており、将来世代も含めた国民をクライアントとして、経済成長やセーフティネットも総合的に考えています。財務省は「国のリソースを効率的・効果的に最適投資し、豊かな社会を実現し持続性ある国家運営を行う」ことを本質的役割としている点をご理解いただければと思います。

財務省は国家のグランドデザインを描き、税金を教育・社会保障・インフラなどに投資する「投資プレーヤー」として、全体最適の観点で

資源配分を行います。キーワードは「持続性」、つまり未来への投資です。生まれていない将来世代も含めた長期視点で、地方の疲弊や消滅自治体への対応、国全体の成長戦略、セーフティーネット、災害対策などをトータルにデザインし、お金の流れで実現します。企業でいえば経営企画に近いアメリカ型 CFO のイメージです。

組織については、本省、外局(国税庁・国税局・税務署)、内部部局6つ、地方支分部局(財務局・税関)のほか、シンクタンク的存在の財務総合政策研究所、官庁会計システムを運用する会計センターがあります。大臣官房は7課あり、秘書課(人事・服務・政務秘書等)、文書課(総合調整・国会対応・法令審査・広報・政策評価等)、会計課(財務省の予算や物品調達等)、地方課(財務局連携等)、総合政策課(マクロ経済・政府見通し作成、日本銀行との連携等)、政策金融課(政府系金融機関の監督等)、信用機構課(金融危機管理、地震保険事務等)です。私は秘書課、文書課、総合政策課を経験しました。

財務省は年1回、全政策を対象に政策評価を行っており、その政策体系は幅広い分野に及びます。外局の国税庁は財務省の実施庁として財務省の目標の「適正かつ公平な課税の実現」と連動し、財務省の政策評価の対象にもなっています。

ここから予算編成と税制改正についてお話しします。予算・税制改正は財務省が「投資プレーヤー」として国の未来を描くプロセスです。各省庁や関係団体は8月末までに要望を財務省に提出し、骨太方針や概算要求基準を踏まえます。9月以降、主計局・主税局と各省庁で議論を重ね、与党の了承も得ます。税制は国民生活に関わるため、与党税制調査会で最終議論され、12月中旬頃に方針が決定、その後法案化し国会で審議、3月末までに成立し4月施行となります。予算は12月下旬に大臣折衝後、閣議決定し国会提出、3月下旬に成立し4月施行となります。

次に財政の現状についてです。歳出(黒線)は社会保障費の増加で伸び続け、税收(青線)は1990年のバブル崩壊以降伸び悩み、最近では企業業績や消費の堅調さで法人税・消費税が伸びていますが、歳出増に追いつかず、公債金はその差を埋めています。1990年の予算66.2兆円は2025年度には115.2兆円となり49兆円増、社会保障費が26.7兆円、国債費が13.9兆円増えました。デフレで物価が上がらなかったため歳出規模この程度で済んだともいえますが、歳入である税收の伸びより公債金が増えています。少子高齢化に伴う社会保障費の構造的増加が主因で、一時的な支出が原因ではありません。少子高齢化は不可逆で今後30年ほどは確定しており、現行制度のままでは財政はさらに厳しくなります。

社会保障を詳しく見ると、公債金発行部分の扱いが大きな課題です。高齢者の1人当たりの医療費・介護費の増加を踏まえ財源確保を考える必要があります。人口減少で生産年齢人口・年少人口の割合が縮小し、負担する若者が減り受益者である高齢者が増える構造になります。地方では減少が特に急で、秋田県は58.4%減となる見通しで、地方対策も喫緊の課題です。急激な人口減少・少子高齢化は諸外国に例がなく、かつては人口増加・不完全雇用前提だったものが、生産年齢人口不足というマクロ経済の転換点を迎えています。公共事業でも労働力不足で執行が追いつかない状況が出ています。

高齢者1人に対し勤労世代は1965年9.1人でしたが2020年1.9人、2050年には1.3人となり、社会保障費の負担が若い世代に大きくなるのしかかります。国民負担率を見ると、日本はアメリカより高いが欧州などより低く、受益と負担のギャップをなくしバランスさせることが重要です。このギャップが将来世代の負担となります。社会保障のほかにも経済成長、教育、防衛、地域活性化など課題は多岐にわたります。最後に、財務省の使命は「国の信用を守り、希望ある社会を次世代に引き継ぐ」ことです。そのため限られた資源を未来への投資として活

かし、人口減少という大きな波の中で持続可能な社会のあり方、大きな政府か小さな政府か、その中間かを国民的議論の中で考える必要があります。この課題は財務省だけでなく、国・地域・国民がともに考えるべきものです。私も皆様と意見交換をしながら、希望ある社会を次世代に引き継ぐため努めてまいりたいと思います。本日はありがとうございました。

■謝辞 会長 小高俊明会員

私は、約45年間金融機関に籍を置いておりました関係から本日のお話はとても興味深くまた、考えさせていただく良い機会となりました。佐藤様は、1987年関東信越国税局採用ののち、2000年からは、財務省で2025年までの25年間お仕事をされてきた方で、特に本日のお話の中で国家財政の現状についてのお話は、自分もこれまで目にしておりました、しかし、現場で活動されてきた佐藤様のお話はとても説得力のあるお話で、改めて深く理解することが出来ました。財務省がいろいろな角度から日本国の財政について多く発信をしていることを初めて知ることが出来ました。国民の一人として、国家財政についてもしっかりと関心を持って見ていくこと、政治に参加すること、投票に行くことなど参加意識を持つことの大切さを改めて痛感いたしました。今後是非このような発信をいただければと願っております。

■閉会点鐘 会長 小高俊明会員

出席報告	総数	出席	MU前	MU後	欠席	出席率
第1744回	28	23	1	-	4	85.7
第1742回	28	18	1	0	9	68

ニコニコBOX

本日 29,500円 累計 450,354円
本年度目標額1,200,000円 達成率37.5%

※今週のメイクアップ 水野さん

※先々週の後メイクアップ なし

ニコニコ報告

小高俊明さん・結婚記念日のお肉ありがとうございました。本日の卓話講師 日野税務署長佐藤浩様、同総務課課長補佐大川貴之様どうぞよろしく願いいたします。

御幡光広さん・毎年11月11日から17日までは「税を考える週間」として、国税庁は納税者の皆様に、税のPRに努めています。本日はその初日ということで日野税務署長佐藤浩様に卓話をいただきます。佐藤署長よろしく願いいたします。

結城祐純さん・私が仕事で着用する衣の寸法は三尺二寸五分です。皆さん何cmか解りますか?佐藤様卓話よろしく願いいたします。

山本光一さん・日野税務署長様卓話宜しく願い致します。

本田 誠さん・10月18日(土) 税理士会釣り大会は、相模湾平塚駅きで開催され、参加者51名で、本田は準優勝でした。

仙波秀夫さん・今朝テレビでみました。結婚相手は「スマートフォンの中に」AIもここまでできた、ビックリ。佐藤浩様卓話楽しみにしてます。よろしく願いいたします。

中澤 洋さん・先日はクリスマス例会のゲストの方への顔合わせ、有難う御座いました。楽しい会になりました。本日は佐藤署長様卓話よろしく願い致します。

梅田俊幸さん・先日の日野市産業まつりでは、関係された皆さん大変お疲れ様でした。本日の卓話佐藤日野税務署長様宜しく願いいたします。

大貫 寿さん・11/15まで秋の火災予防運動期間です。夜間、消防車両が広報活動を行っています。火の元に注意しましょう。佐藤様卓話よろしく願い致します。

藤本左智子さん・今にちは。日増しに寒くなってきました。インフルエンザ等も流行ってきましたので、気をつけていきましょう。本日の卓話佐藤税務署長様宜しく願いいたします。

河野和正さん・11月に入り風もつめたくなりなした。体の変化に気をつけましょう!本日の卓話佐藤浩様よろしく願い致します。

鎗田 泉さん・佐藤浩様ようこそ越し下さいました。本日の卓話どうぞよろしく願いいたします。

葛西晃子さん・皆様、インフルエンザ流行していますので、お気を付けください。中2の娘が昨日から学年閉鎖になり、水曜日から期末試験が来週に延期になり喜んでいましたが、次の週末も更に勉強しなければならぬ事に気がきがっかりしていました。